



翠したたる 大津山



学校だよりのタイトルは、学校の宝物である校歌からの抜粋で「翠したたる大津山」とさせていただきます。

文責 前田 洋志

後期がスタートしました。

令和4年度後期始業式



10月7日(金)に前期終業式、11日(火)に後期始業式を行いました。終業式では、前期の出来事を振り返りながら、いい姿を紹介していききました。特にいいところは、①挨拶が上手になってきたところ

②よく働けるところ③「ありがとう」と言える子が増えたところ④男女学年をこえて一緒に遊べるようになったと話しました。その後、代表児童が、堂々とした声で、ふり返りを発表しました。



始業式では、北原白秋を紹介し、なぜ白秋は、「言葉の錬金術師」と呼ばれているかと問いかけました。その秘密は読書にあり、「読書の秋です。たくさん本を読んで下さい。」と話しました。



なんと、前期だけで百冊読んだ子、二百冊読んだ子、夏休み中に南関町図書館スタンプラリーで三百冊読んだ子もいました。第二、第三の白秋が出てくるかもしれませんね。

台風の前と後で



9月6日(火)は、台風11号接近のため県内の多くの学校が休校となりました。休校が決定すると、雑巾かけを室内にいれ、物が散乱しないよう各学級で対応します。その中で学校全体に目を向けて行動してくれた子供たちがあります。竹ぼうきや松葉かき、プランターなどを移動してくれました。



8日(水)台風通過後、朝からプランターを元に戻したり、運動場に散乱している枝葉を集めたりする姿がありました。気づいて行動できる、

すごい子たちです。一年生の姿もあり、上級生を見て学んでいるなあと感じました。これもいい姿として、終業式で紹介しました。

オリンピック選手から教えていただきました。(南関町陸上教室)

9月28日(水)南関町で初めての試みで、「本物と出会い、本物にふれる場」として



陸上教室が実施されました。講師の先生は、ロンдон五輪代表の江里口匡史さんです。他にも元プロ野球選手など6名の方が来てくださいました。



模範試技では、はさみ跳びで170cmの高さを見事クリアされ、子供たちからも拍手喝采が上がりました。最後に、江里口さんに各校の代表が挑戦しました。スタート直後は張り合っていた子供たちでしたが、中盤からの加速で一気に江里口さんが抜け出しました。

運動の大切さや楽しさを味わい、それぞれの競技への憧れが、子供たちを生涯スポーツに誘うことになった一日でした。

SNS教室

5, 6年生は 人権擁護委員

さんの紹介でNTTドコモの方から、スマホの使い方や気をつけることを教えていただきました。便利な道具ですが、上手に使わないと他人や自分までも傷つけることになりま

